

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	釜田 聡	学 位	修士（教育学）
担当授業科目	特別活動・総合的な学習の時間指導法		

1 経歴，学会及び社会における活動等

経歴等

上越市立城西中学校教諭	昭和 57 年 4 月 1 日～昭和 60 年 3 月 31 日
上越市立直江津中学校教諭	昭和 60 年 4 月 1 日～昭和 63 年 3 月 31 日
上越教育大学附属中学校教諭	昭和 63 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育総合研究センター講師	平成 14 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育総合研究センター助教授	平成 17 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育総合研究センター准教授	平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日
上越教育大学学校教育研究科教授（地域教育論）	平成 21 年 1 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日
上越教育大学学校教育研究科修士課程教授 （総合学習カリキュラム開発特論）	平成 24 年 4 月 1 日～現在に至る
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授 （教育内容・方法特別研究）, D 合判定	平成 25 年 9 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日
上越教育大学国際交流推進センター長	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科教授 （教育内容・方法特別研究）, D 丸合判定	平成 29 年 9 月 1 日～現在に至る
上越教育大学学校教育研究科 専門職学位課程 教授	平成 31 年 4 月 1 日～現在に至る
中央大学 文学研究科博士課程前期・後期課程 非常勤講師	平成 31 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日
日本大学 工学部 非常勤講師	令和 4 年 4 月 1 日～現在に至る

学会及び社会における活動等**学会歴**

日本国際理解教育学会 理事	平成 22 年 7 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日
日本学校教育学会 理事	平成 23 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日
日本国際理解教育学会 理事	平成 25 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日
日本学校教育学会 常任理事 （国際交流委員会委員長）	平成 25 年 8 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日
日本国際理解教育学会 常任理事 （国際委員会委員長）	平成 28 年 7 月 1 日～令和 1 年 6 月 30 日
日本学校教育学会 常任理事 （国際交流委員会委員長）	平成 28 年 8 月 1 日～令和 1 年 7 月 31 日
日本国際理解教育学会 常任理事 （国際委員会委員長）	令和 1 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日
日本教科教育学会 常任理事	令和 3 年 4 月 1 日～現在に至る

日本国際理解教育学会 副会長	令和4年7月1日～現在に至る
日本学校教育学会 理事	令和4年8月1日～現在に至る
社会における活動等	
妙高市教育委員会 教育に関する事務点検及び 評価に実施に関する協議会委員	平成20年8月1日～現在に至る
新潟県新聞活用教育 (NIE) 推進協議会会員	平成23年4月1日～現在に至る
上越教育大学附属中学校研究協議会全体指導者	平成24年4月1日～現在に至る
上越国際交流協会理事	平成20年4月1日～令和4年5月31日
新潟県国際交流協会国際交流 インストラクター事業 専任アドバイザー	平成24年4月1日～平成26年3月31日
上越市立潮陵中学校学校運営協議会委員	平成24年4月1日～平成26年3月31日
新潟県中学校教育研究指定 「総合的な学習の時間」研究会指導者	平成24年5月1日～平成26年3月31日
新潟県国際交流協会国際理解 プレゼンテーションコンテスト審査委員長	平成26年11月1日～現在に至る
新潟県立津南中等教育学校 平成26・27年度 文部科学省「人権教育研究指定事業」 人権教育推進支援アドバイザー	平成26年7月1日～平成28年3月31日
糸魚川市子ども一貫教育方針検証委員会委員長	平成26年10月1日
独立行政法人日本学生支援機構	平成27年3月1日～令和4年3月31日
官民協働海外留学支援制度選考委員会選考委員	
糸魚川市教育委員会子ども一貫教育基本計画 策定委員会委員長	平成27年7月1日～平成28年3月31日
糸魚川市教育委員会子ども一貫教育基本計画 策定委員会キャリア教育部会長	平成27年7月1日～平成28年3月31日
新潟県国際交流協会国際交流インストラクター 事業 専任アドバイザー	平成27年7月1日～平成28年3月31日
上越教育大学附属中学校教育開発研究事業運営 指導委員会委員	平成28年4月1日～平成31年3月31日
津南町立津南小学校 NIE 研究会指導者	平成28年10月1日～平成30年3月31日
柏崎市立鏡が沖中学校 NIE 研究会指導者	平成28年10月1日～平成30年12月31日
文部科学省中等局国際教育課アジア高校生 架け橋プロジェクト審査委員会委員	平成30年3月1日～令和4年4月30日
文部科学省中等局国際教育課異文化理解 ステップアップ事業審査委員会委員	平成30年3月1日～令和4年4月30日
新潟県国際交流協会国際交流ファシリテーター 事業 専任アドバイザー	平成30年4月1日～現在に至る
糸魚川市教育委員会糸魚川市子ども一貫教育 基本計画見直し検討委員会委員長	令和1年7月1日～令和2年3月31日
文部科学省「新時代の教育のための国際協働 プログラム」(中国) との交流に係るアドバイザー	令和3年11月1日～令和4年3月31日

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
1. 多文化教育と国際理解教育のまなざし	共著 (pp. 192-205)	明石書店	令和5年 4月1日	出版予定
2. 総合的な学習の時間の新展開	共編著	ミネルヴァ書房	令和5年 4月1日	出版予定
3. 新教育ライブラリ PREMIER II 執筆箇所「グローバル時代の対話型授業」	共著 (pp. 38-41)	ぎょうせい	令和3年 11月1日	
4. 教育創造 執筆箇所「新型コロナウイルス感染症」と持続可能な社会の創り手の育成についてー「持続可能な開発目標 (SDGs)」を中心に」	共著 (pp. 46-51)	高田教育研究所	令和3年 7月16日	
5. 国際理解教育を問い直す」現代的課題へのアプローチ	共編著 (pp. 230-244)	明石書店	令和3年 3月31日	
6. 上越発「総合学習」のあゆみと展開:子どもの力を引き出し育む総合的な学習の時間を創造するために	共編著	三恵社	令和2年 10月12日	
7. 教育展望 執筆箇所「0歳から18歳までを学校,家庭,地域が一体となつて行う一貫教育のデザインとは」	共著 (pp. 37-41)	一般財団法人 教育調査研究所	令和1年 10月7日	
8. 教育展望臨時増刊号 執筆箇所「主体的な学びを深める個に応じた学習指導の工夫」	共著 (pp. 76-81)	一般財団法人 教育調査研究所	令和1年 7月17日	
9. 国際理解教育ハンドブック 執筆箇所「国際理解と教師の成長」	共著 (pp. 33-40)	明石書店	平成27年 6月13日	
10. 日韓中でつくる国際理解教育 執筆箇所「日韓中の人間関係-家族関係」	共著 (pp. 28-58)	明石書店	平成26年 5月1日	
11. グローバル時代の学校教育 執筆箇所「韓国の教育事情とグローバル時代の教育課題」	共著 (pp. 296-307)	三恵社	平成26年 8月31日	

3 学術論文等

学術論文等の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
1. 「異己」概念を用いた日中韓国際協働研究の成果と今後の展望	共著 (pp. 293-315)	和井田清司教授記念号 第 53 巻第 2 号 武蔵大学人文学会雑誌	令和 4 年 2 月 28 日	
2. 「異己」理解・共生授業プロジェクトにおける生徒の認識	共著 (pp. 13-22)	「国際理解教育」27 巻 日本国際理解教育学会	令和 3 年 6 月 20 日	
3. 「異己」理解共生を旨とした国際理解教育のプログラム開発	共著 (pp. 81-94)	「上越教育大学教職大学院紀要」7 巻 上越教育大学	令和 2 年 2 月 28 日	
4. 「異己」理解共生を旨とした教育実践研究	共著 (343-351)	「上越教育大学研究紀要」 37 巻 2 号 上越教育大学	平成 30 年 3 月 15 日	
5. 資質・能力の育成を旨とした教育課程の開発過程-上越教育大学附属中学校の研究開発事例を中心に-	共著 (pp. 353-362)	「上越教育大学研究紀要」 37 巻 2 号 上越教育大学	平成 30 年 3 月 15 日	
6. 日韓の未来を選択することを重視した国際理解教育のカリキュラム開発-学習領域「未来への選択」を手掛かりに-	共著 (pp. 37-47)	「上越教育大学研究紀要」 37 巻 1 号 上越教育大学	平成 29 年 9 月 29 日	
7. 知識基盤社会を主体的に生き抜く資質・能力と教育課程	共著 (pp. 63-72)	「上越教育大学研究紀要」 36 巻 1 号 上越教育大学	平成 28 年 9 月 30 日	
8. 日韓の未来を選択する国際理解教育カリキュラム・教材の開発	共著 (pp. 53-62)	「上越教育大学研究紀要」 36 巻 1 号 上越教育大学	平成 28 年 9 月 30 日	
9. 地域で進められる新しいカリキュラムの創造について-糸魚川市の 0 歳から 18 歳までの一貫教育-	共著 (pp. 60-72)	「学校教育研究」31 巻 日本学校教育学会	平成 28 年 8 月 5 日	
10. 日韓の教育研究交流と教師の成長	単著 (pp. 34-43)	「国際理解教育」21 巻 日本国際理解教育学会	平成 27 年 6 月 20 日	
11. 上越教育大学スタンダードを中核とした教育の質保証の成果と課題-「教職実践演習」と「教育実習」における「協働的省察行為」に着目して	共著 (pp. 133-144)	「日本教育大学協会研究年報」第 32 集 日本教育大学協会	平成 26 年 3 月 31 日	
12. 中学校実習における協働的省察行為に関する基礎的研究-上越教育大学の教育実習ルーブリックを手がかりに-	共著 (pp. 105-117)	「日本教育大学協会研究年報」第 31 集 日本教育大学協会	平成 26 年 3 月 31 日	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
「異己」プロジェクトの現在、過去、未来	単独	韓国国際理解教育学会	令和3年 11月13日	
日中韓「異己」理解・共生授業プロジェクト	共同	日本国際理解教育学会	令和3年 6月11日	
「異己」プロジェクト	共同	韓国国際理解教育学会	令和2年 11月14日	
日中韓「異己」理解・共生授業	単独	韓国国際理解教育学会	令和1年 11月2日	
共生社会を創るための学校教育の在り方を問う	単独	日本学校教育学会	令和1年 8月3日	
「異己」プロジェクトシンポジウムパネラー	共同	日本国際理解教育学会	令和1年 6月15日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	韓国国際理解教育学会	平成30年 11月9日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	日本教育心理学会	平成30年 9月16日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	日本国際理解教育学会	平成30年 6月15日	
「異己」理解・共生授業プロジェクト	単独	韓国国際理解教育学会	平成29年 11月11日	
日中韓共同「異己」理解・共生授業プロジェクトについて	共同	日本国際理解教育学会	平成29年 6月4日	